

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
517	個人山行	ハイキング		東北	八甲田山・秋田駒ヶ岳 (奥羽山脈)	6/26	6/29	6/26東京駅7:40=11:11新青森=14:05馬門岩…奥入瀬…雲井の流れ15:44=10和田湖休屋…16:20和田湖ホテル(泊) 6/27和田湖休屋8:20=酸ヶ湯温泉・薬師神社10:30…仙人伝…12:40大岳(八甲田山)…毛無伝…15:20酸ヶ湯温泉旅館(泊) 6/28酸ヶ湯温泉=11:04新青森=盛岡=田沢湖=14:54高原温泉…15:00ハイランドホテル(泊) 6/29高原温泉7:09=八合目8:00…9:50秋田駒ヶ岳(男女岳)…10:30横岳…12:00湯森山…12:30笹森山…14:30乳頭温泉休暇村=16:18田沢湖駅=盛岡=19:32東京	ほぼ、予定通り歩き通すことが出来た。
518	個人山行	ハイキング		海外	イタリア ドロミテ・チロル	6/26	7/5	6/26成田空港=ミラノ=アオスタ 6/27アオスタ=エントレベス=シャモニー 6/28チエルビニア 6/29ミラノ=キウザ=インスブルック 6/30インスブルック 7/1オルテゼ=コルチエナダンベッソ 7/2ドロミテ・トレ・チーメのハイキング 7/3ボルチャーノ 7/4ミラノへ 7/5ミラノ=成田空港	地中海性気候の爽やかさを感じる晴天の10日間だった。山に行くため、たくさんロープウェイがあり、上にあがってからはハイキングをする調子だった。花はちょうどいい時で、たくさん花が咲き乱れていた。この時期を過ぎると牛のえさとして刈ってしまうそうだ。チロルの山は絵になる景色ばかり、その中には北イタリアのアオスタの町が歴史を感じいい町だった。
519	都連山行	その他		奥多摩	鳩ノ巣バンガロー周辺	6/30	7/1	6/30(机上講習)登山の運動生理学10:00~12:00 普通救命講習13:00~16:00 ロープワーク16:00~17:00 7/1(実践山行)バンガロー下の川原8:30~15:00 三点支持・ロープワーク	ロープにクライムはイストで登り、半マスト結びで懸垂下降、半マスト結びで同行者を降ろす、などの練習をした。炎天下の川原で暑かった。
520	個人山行	ハイキング		奥武蔵	荒幡富士	7/1	7/1	西武池袋駅8:20=西武球場前駅…所沢百合園9:30~10:50…西武球場前駅=11:10下山口駅12:20…荒幡富士13:00…狭山丘陵いきまのふれあいの里13:30~14:45(ボランティアガイドの自然観察会)…15:10下山口駅=池袋	百鬼園は終盤だったが園内にはユリのいい香が漂っていた。荒幡富士の近くの狭山丘陵いきまのふれあいの里では、元気な小学生たちと一緒に自然観察会を楽しんだ。
521	個人山行	ハイキング		上州	浅間隠山(川浦富士)	7/1	7/1	町田6:00=相模原奥川IC=前橋IC=二度上峠下登山口 P9:30…浅間隠山11:10~12:00…13:30二度上峠下登山口P=前橋IC=相模原奥川IC=町田	浅間隠山は上州側から見ると浅間山を隠すことから、また川浦集落から眺めると富士に似ているから付けられた名前前だといふ。しかし、下山途中、聞いてみたが川浦富士と呼ばれていることは知らないとのこと。山頂から浅間山を眺め、黄イチゴ(モミジイチゴ?)を食したのんびり山行を楽しんだ。
522	個人山行	ハイキング		尾瀬	根名草山	7/1	7/3	7/1町田=代々木上原=北千住=東部日光9:45=金精峠登山口11:05…金精峠…金精山…金精峠…温泉ヶ岳…16:20念仏避難小屋(泊) 7/2念仏避難小屋6:05…日光沢温泉…14:00鬼怒沼…15:00鬼怒沼巡視小屋付近(ピバーク) 7/3鬼怒沼巡視小屋付近5:40…鬼怒沼山…避難小屋分岐…物見山…11:00大清水13:10=17:45新宿	天候に恵まれ3日間の縦走を楽しんだ。鬼怒沼湿原一面のワタスグは青い空と白い雲、緑の湿原に映えて、重い荷物を背負うたどり着いたことなど一瞬にして忘れてしまっ程の景色色であった。水の補給は旧念仏平避難小屋あたりの沢と日光沢温泉(ビールも!)で可能。
523	個人山行	ハイキング		東北	みちのく潮風トレイル ・月山(がっさん)	7/1	7/3	7/1東京=八戸=陸上11:00…(みちのく潮風トレイル)…角の浜…13:30種市高校…15:40種市(泊) マリンサイド種市0194-65-5735 7/2種市8:00…窓岩…13:00陸中八木…16:00陸中野=久慈(泊) 三船旅館0194-53-5063 7/3久慈=宮古=白浜沖10:30…休憩地…13:10月山…14:40白浜登山口=宮古=東京	地元の人々も驚くくらい暑い3日間でした。漁協の人から聞いたウニたつぷりのおにぎりをはおぼり、潮風と復興建設のダンプの風を交互に浴びながら歩きました。月山は潮風トレイル予定地で環境省の道標が準備されていました。
524	アルパイン 企画部山行	沢登り	徒渉訓練	奥秩父	丹波川 三条新橋	7/1	7/1	三条新橋8:00…徒渉訓練8:15~14:00…三条新橋14:15…のめいの湯解散15:30 1.ザイルなし徒渉(単独、横列、流木) 2.ザイル徒渉(トップ、セカンド、ラスト) 3.泳ぎ(濡場、リュックを使った泳ぎ、ラッコ、ザックピストン) 4.押しから腹頭激流突破 5.流されて止める訓練等	沢登りの必須技術の一つに徒渉と泳ぎによる難所の突破があります。徒渉の失敗は溺死確率が極めて高く、毎年繰り返し訓練が必要です。また、水の力と怖さと自身の実力を確認できる場です。天候に恵まれ順調にメニューを消化しましたが、陽の差さないゴルジュの泳ぎはさすがに難しかったです。今回相模A Cとの合同訓練。他会の技術確認と交流を深めることができました。
525	個人山行	岩登り		富士・御坂	西湖 十二ヶ岳 鷲ヶ岩	7/1	7/1	西湖P…十二ヶ岳 鷲ヶ岩クライミング9:00~14:45…15:30西湖P	岩場は風があり比較的涼しかった。色々練習するには適した岩場です。
526	個人山行	沢登り		奥多摩	水根沢	7/1	7/1	奥多摩駅8:35=9:00水根バス停9:30…10:00水根沢入渓地点…13:00半円の滝…13:30林道…14:30水根バス停=15:30奥多摩駅	上部の滝で他パーティーに事故があった模様。警察・消防合わせて3名程が入溪してきた。最終的にはヘリでピックアップされた。
527	アルパイン 企画部山行	岩登り		谷川	一ノ倉沢衝立岩 ダイレクトカンテ	7/1	7/2	7/1 鶴川駅17:30=21:00ベースプラザ 7/2 ベースプラザ3:30…中央後基部6:10…ダイレクトカンテ (2ピッチのみ) …中央後基部14:30…17:30ベースプラザ=21:30鶴川駅	2ピッチ目終了時点で、12:30となり、時間切れと判断。同ルート下降。1ピッチ目のルートミスでタイムロス。
528	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山北尾根	7/4	7/4	高尾駅7:40…駒木野登山口8:10…富士見台10:10…駒木野登山口12:00…13:10高尾駅	高曇りであまり暑くもなく快適に歩いていたが、富士見台から堂所と城山城址へ向かう分岐の登山道の真ん中に「マムシ」がいるとの情報を得て、怖くて来た道を戻った。この時期は「蛇」にも注意!
529	自然保護部 山行	ハイキング		尾瀬	尾瀬ヶ原	7/6	7/8	7/6新宿22:20(バス・途中尾瀬戸倉でマイクロバス乗り換え)= 7/7=5:30鳩待峠…山の鼻…尾瀬植物研究見本園…牛首…山の鼻小屋(泊) 7/8山の鼻7:00…牛首…ヨッピ橋…竜宮十字路…山の鼻12:00…13:15鳩待峠(バス)=新宿	天候が予報より良い方に変わり、土曜は時々小雨、日曜は曇りだったが、前日の雨で足元が滑りやすいと天候が不安定なため、至仏山は中止し、尾瀬ヶ原をゆっくり散策した。ニッコウキスゲとカキツバタがこれまで一番というほど満開。その他トキソウやサワラフ、タデヤマなど多岐の花に出会えた。
530	安全山行推 進部山行	その他		丹沢	大石キャンプ場	7/7	7/8	7/7レスキューの基礎10:00~12:00 事故発生時の対応・シミュレーションを交えて13:00~15:00 ピバーク訓練17:00 焚火のおこし方・保温の仕方等 キャンプ場ソエルト(泊) 7/8解散6:30	日帰り5名、ピバーク22名(合計27名)。数日前からの西日本の豪雨の影響で実施が危ぶまれたが、時折のわか雨程度で無事に終了した。(午前中屋根付きの炊事場)レスキューの基本 ①登山靴のトラブル防止 ②シュリンガの利用 ③シュリンガ(ロープ)の結び方 ④事故者の搬送 ⑤ヘリコプター要請時の注意(午後、裏山の急斜面にて)①岩後帯や急斜面のトラブル、急下降の実際 ②1/2による事故者の引き上げ(広場に移動)ツエルトの張り方の手順、上手な火の熾し方等。講習終了後、各自のツエルトを張り、行動食を摂り就寝したが夜間は冷たいためあまり良く眠れなかった人が多かったように思われた。翌朝6:30には解散してそれぞれの山行に参加、あるいは帰宅とした。
531	都連山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山~景信山	7/7	7/8	7/7高尾山登山口15:25…高尾山…16:30一丁平(ツエルト講習)16:30~19:30…城山…21:30景信山(ピバーク) 7/8景信山6:30…7:30小仏バス停…高尾駅	都連のハイキングリーダー学校。真っ暗な中、高尾山から景信山までのナイトハイキングだった。雨の後でぬかるんでいたり、滑りやすくなっているところが結構あった。何回か通った事があるコースであったが、真っ暗な方向感覚も落ちて昼間に比べて時間がかかった。景信山では、綺麗な夜景を楽しむことができた。
532	ハイキング 企画部山行	ハイキング	①新入会 員歓迎山 行	丹沢	畦ヶ丸	7/8	7/8	大石キャンプ場6:30=7:30大滝橋…軒屋避難小屋…9:12大滝峠上…10:30畦ヶ丸…大滝峠上…屏風岩山…東尾根…14:40大滝橋	前日までの豪雨の影響で西沢沿いの登山道の荒廃が予想されたので下山路のコースを変更した。屏風岩山東尾根は植林と自然林が交わり、眺望必須の急斜面が連続。P065からは濁流で変色した丹沢湖・大野山・大滝谷や箱根の山並が眺められていい休憩ポイントだった。
533	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	丹沢	檜洞丸	7/8	7/8	大石キャンプ場6:30…8:12板小屋沢ノ頭…9:18石棚山…10:12石棚分岐…檜洞丸10:50~11:30…12:25展望園地…13:15ゴウラ沢…14:07西丹沢ビジターセンター	ゴウラ沢が徒渉できるか心配したが予定通り決行した。危険箇所は濡れた木道・斜めになった階段で滑りやすいので注意。心配されたゴウラ沢の徒渉は幸うじて飛び石の頭がいて問題なく渡れた。石棚山はガスに包まれ雰囲気の良いコースです。
534	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑥縦走を 目指した 山行	丹沢	檜洞丸	7/8	7/8	大石キャンプ場6:30…石棚山分岐…檜洞丸10:50~11:30…ゴウラ沢分岐…14:00西丹沢ビジターセンター	連日の風雨の影響で登山道の状態が不良となっている可能性があり、縦走を取り止め、檜洞丸登山に変更した。途中で降雨にも遭ったが、ほぼコースタイムで歩くことができた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
535	個人山行	ハイキング		富士・御坂	大柄山(黒駒富士)	7/8	7/8	町田マツキヨ前6:05=相模原愛川IC=一宮御坂IC=檜峯神社P9:30=鷹巣峠…10:30大柄山11:00=鷹巣峠…12:20神坐山12:50=檜峯神社分岐…13:50檜峯神社P=一宮御坂IC=相模原愛川IC=町田	黒駒地区から愛されている大柄山らしく檜峯神社までの林道脇は信徒の方々が大事にしていると思われる杉の林。出発時には小雨がばらつき始め天候が危ぶまれたが間もなく晴れ、山頂ではどっしりと座す富士山を眺められた。賑やかな黒駒富士山行だった。
536	個人山行	ハイキング		富士・御坂	毛無山・十二ヶ岳	7/8	7/8	八王子7:04=大月=8:44河口湖9:10(周遊バス)=9:34毛無山登山口9:50=毛無山11:16=11:40=吊り橋12:40=十二ヶ岳13:07=14:42桑留尾	今週からの前徳高山行に向けて、岩稜歩きトレーニングとして出かけてきました。十一ヶ岳から十二ヶ岳への道りは、急峻な落ち込みと登り返しがあり、いずれもロープがないと苦戦をする道でした。天気は曇りで、富士山は一瞬その姿を見ることが出来た程度でした。
537	個人山行	ハイキング		奥多摩	雲取山	7/9	7/10	7/9奥多摩8:42(バス)=鴨沢9:30=堂所…奥多摩小屋…雲取山…16:40雲取山荘 7/10山荘6:00=白岩小屋…霧凇ヶ峰…11:00三峯神社12:30(バス)=13:45西武秩父=八王子	奥多摩小屋あたりから雨が落ちてきた。その後登山道は勢い川になり、時折雷鳴も聞こえる。雷の話をしながら山頂の避難小屋で一息ついて山荘に向かう。自炊場利用は初めてで乾燥室と兼用になっていた。暖房を入れておいたという言葉が嬉しい。
538	個人山行	沢登り		丹沢	勘七ノ沢	7/9	7/9	表丹沢奥民の森P7:40=二俣…勘七ノ沢8:10…11:30 1128m大倉尾根12:00=堀山の家…木草尾根…二俣…13:45P	水量も多く滝は迫力ありました。890mから尾根に入り大倉尾根へ。ヒルが駐車場を確認しても何匹か取り付いていました。
539	個人山行	ハイキング		日光・那須	尾瀬ヶ原	7/10	7/12	7/10町田19:00(車)=沼田IC=23:00大清水P(泊) 7/11大清水P6:00=一ノ瀬6:15…三平峠7:40…尾瀬沼8:40…13:20下田代十字路 7/12下田代十字路7:00=東電小屋7:30=ヨッピー吊橋8:00…山の鼻9:45…鳩待峠11:00=戸倉P12:30=沼田IC=19:00町田	天候にも恵まれ、ヨッピー吊橋から牛首までが初夏の尾瀬ヶ原の花の観賞を楽しめました。
540	個人山行	沢登り		丹沢	モロクボ沢	7/11	7/11	谷城駅8:00=用木沢出合…やまびこ橋…9:30モロクボ沢入渓…P1(30m)10:30…水晶沢出合11:30…1030m二俣13:30…縦走路14:50…善六のタワ…P1119…P1033…用木沢出合17:25=谷城駅	核心部のF1(大滝)の巻道、昔はお助けロープがあったのに今はなし。全員体力勝負で登り切った。超元気なover60のメンバーで明るい陽射しと水しぶきを浴びての沢遊行を楽しんだ。用木沢出合に車をデポしたので善六のタワからP1ルートで下山した為に足場も悪く一般道より時間が掛かってしまった。
541	個人山行	ハイキング		北アルプス	黒部五郎岳・笠ヶ岳	7/12	7/16	7/12新宿22:30(バス)=7/13=7:00折立7:40…12:25太郎平小屋(泊) 7/14太郎平小屋4:10…北ノ岳6:05…6:20…黒部五郎岳9:40…10:20…三俣蓮華岳15:00…15:15…17:30双六小屋(泊) 7/15双六小屋5:10…弓折岳6:40…抜戸岳10:50…笠ヶ岳13:00…13:30…13:50笠ヶ岳山荘(泊) 7/16笠ヶ岳山荘4:10…笠新道分岐5:40…10:44新穂高温泉10:55=18:00町田	4日間天気に恵まれた。太郎平小屋→黒部五郎岳→三俣蓮華岳→双六小屋ルートは幾重の山越えで体力を消耗した。しんどい！北アルプス名峰を見ながらの歩程は爽快。
542	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山(廻り目平キャンプ場周辺)	7/12	7/15	7/12 古淵21:00=南清里道の駅(仮眠) 7/13 道の駅6:30=廻り目平キャンプ場…スラブ状岩壁(左岩壁)8:00=15:00クライミング…廻り目平キャンプ場(泊) 7/14 キャンプ場7:30…8:00岩場(八幡沢左岸スラブ)…岩場(ガマスラブ)13:00=15:00クライミング…キャンプ場(泊) 7/15 :キャンプ場9:30=入浴=16:00古淵	とにかく、2日間集中して岩トレできた。スラブは得意ではないが、がんばりたい。
543	個人山行	ハイキング		中央アルプス	越百山・空木岳	7/13	7/16	7/13下和田店22:30=中央高速SA(車中泊) 7/14中央道伊奈IC=伊奈川ダム上登山口9:20…オコジョ平…7合目…15:30越百山小屋(泊) 7/15越百山小屋6:00…7:00越百山…9:20仙道峠7:50…南駒ヶ岳…赤部岳10:30…空木岳14:30…16:00木曾殿山荘(泊) 7/16木曾殿山荘4:50…うさぎ平9:45…登山口駐車場12:00=駒の湯=中央道伊奈IC=下和田(解散)	天候にも恵まれて越百山から空木岳の素晴らしい線線散歩を堪能できた。播磨鍾乳洞小屋そばの花畑は沢山の花々の競演のようだった。南駒ヶ岳そばでHLの同好会へ会い話し込み、下山路では越百山小屋へのルート開拓者に会い昔話を伺い、下山小屋のまからは繁花期の中のおもてなしに心を打たれ、思い掛けない出会いにも感動の中央アルプス山行だった。
544	個人山行	沢登り		上信越	奥利根 前深沢→楢俣川本流	7/13	7/15	7/13 柿生駅20:15=23:30水上道の駅 7/14 道の駅5:30=楢俣林道ゲート7:30…狩小屋沢から楢俣川10:30…前深沢12:00…co1210m13:30…14:30楢俣川出合(泊) 7/15 幕場7:00…日崎沢…co1110m迄8:00…8:55幕場…ヘイズル沢12:00…楢俣林道ゲート14:50	前深沢は至仏山の西面から楢俣川へ注ぐ支流で、林道を3時間歩き、楢俣本流をさらに90分通行すると出合う沢。本流は大水量の美しい溪相。前深沢は停滯した曇りとツメ割れて計画変更。最初の核心部で引き返し、本流出合の優良物件へ、同行者の誕生日をステータキに赤ワインとケーキでお祝い。15日は本流を日崎沢出合まで往復し、往路で湯ノ小屋に戻る。灼熱の2日間でした。
545	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山廻り目平	7/13	7/15	7/13 座間21:00=24:00小川山廻り目平 7/14 クライミング練習9:00=16:00八幡沢左岸スラブ、ガマスラブ 7/15 クライミング練習9:00=16:30兄岩、八幡沢左岸スラブ上部…廻り目平17:00=24:00座間	Nグループと合流し左岸スラブとガマスラブを登る。スラブは汗で滑る気がしてどれも核心部が登れなかった。慣れが必要。二日目の午前中は兄岩に行く朝まで行くと誰もいないので、目的のルートに登ることができた。
546	個人山行	ハイキング		奥多摩	大岳鍾乳洞	7/14	7/14	登戸5:47=7:18御嶽=7:55滝本(ケーブルカー)…8:00御嶽山8:10…9:15七代滝の滝…ロックガーデン10:00=10:45…11:00綾広の滝…11:30茅場峠…大岳山12:45=13:30…大岳鍾乳洞15:45=17:30…18:00大岳鍾乳洞入口BS18:19=18:50武蔵五日市	蒸し暑い真夏日だったが、山の中と鍾乳洞は、涼しかった！レンジャーウマは、まだつぼみだったが、たくさんのアジサイと山百合が咲いていた。鍾乳洞への道は、沢沿いで第二のロックガーデン!?みたいだった。下山道は、石が多く、注意しながら歩いた。
547	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥多摩	川苔山	7/14	7/14	町田6:05=八王子=立川=青梅=8:13奥多摩8:20=8:33川乗橋8:45=吾妻ノ滝10:30=川苔山13:10…大根ノ山ノ神15:40…鳩ノ巣16:20=18:40町田	残念ながら頂上から富士山はかすんでいて見る事ができなかった。
548	個人山行	ハイキング		富士・御坂	宝永山	7/14	7/14	海老名7:45(車)=御殿場IC=水ヶ塚公園10:30(バス)=富士宮口5合目11:10…雲海荘…13:30宝永山…第二火口…15:30富士宮5合目(バス)=水ヶ塚公園16:30(車)=御殿場IC=18:10本厚木	富士山の各5合目への道路はマイカー通行止めが始まっている。富士宮口5合目のための水ヶ塚駐車場は10時ではほぼ満車でした。
549	個人山行	ハイキング		奥秩父	黒岳・乾徳山	7/14	7/14	町田5:24=八王子=高尾=7:22塩山(タクシー)=8:15広場8:30…10:00牛首…10:40黒金山…笠盛山…12:30乾徳山=13:30見岩…16:00乾徳山登山口=塩山=町田	麓の勝沼では37℃となったそうで、山頂も暑かったです。乾徳山は大人気で人があふれていました。ハクサンツバナグ、山百合が盛りでした。往路の高尾発列車は連休でも空いていました。
550	安全山行推進部山行	ハイキング	ガラス登山学校	南アルプス	鳳凰三山 薬師岳(一部観音岳)	7/14	7/15	7/14町田6:05=八王子=8:09甲府(タクシー)=夜叉神峠登山口10:00…夜叉神峠11:30…16:30御室小屋(暮営) 7/15南御室小屋6:00…8:30薬師岳8:30=9:50…16:15青木鉱泉17:00=峠崎=町田 ※薬師岳から観音岳を往復(6名)した。	快晴の二日間で、薬師岳からの眺望は白根三山はもとより、遠く赤石岳までの一大パノラマでした。薬師岳のみの計画でしたが、元氣な有志は観音岳を往復した。
551	個人山行	ハイキング		関西	比良山系	7/14	7/15	7/14京都イオンモール12:30=大山口17:10…金葉峠18:50…19:30北比良峠(泊) 7/15北比良峠8:25…金葉峠7:25…南比良峠8:20…荒川峠8:50…身立山9:30…葛川峠10:05…木戸峠11:00…11:20ひわろ湖バレイ山頂駅12:20(ロープウェイ)=山麓駅12:33(バス)=12:55志賀駅	先日の西日本の豪雨で登山口から金葉峠までのルートは荒れていたの、落石等に注意しながらの歩行になった。北比良峠からは本四峠までは地図読みが得意になるルートだった。2日間には気温38度以上の猛暑日だったため、熱中症を避けるために1日目は出発時間を遅らせ、2日目は播磨山、打見山、蓬萊山を制覇し、かつ琵琶湖バレイ山頂駅からJR志賀駅まではロープウェイとバスで移動した。
552	個人山行	ハイキング		北アルプス	後立山連峰 柏原新道～針ノ木岳	7/14	7/16	7/14小田急相模原5:02=八王子=高尾=松本=10:48信濃大町(タクシー)=柏原新道入口11:30…16:20種池山荘(泊) 7/15種池山荘5:35…新穂山荘7:50…8:15…スバリ13:00…岳13:15…針ノ木岳14:15=14:45…15:30針ノ木小屋(暮営) 7/16針ノ木小屋8:30…雪渓末端7:45=8:00…大澤小屋8:45=9:15…10:40居沢11:30=大町温泉=信濃大町=八王子=小田急相模原	柏原新道は大賑わい。種池山荘ではテン場は満杯で小屋で自炊泊になった。翌日は快晴の空の下、間近に雄大な朝顔、立山。眼下には黒部湖、そしてたくさんの花々を眺めながら、静かな後立山を歩いた。しかし、厳しい暑さとアップダウンの大きい縦走路は体力を消耗、果てしなく長く感じた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
553	個人山行	ハイキング		北アルプス	前穂高岳	7/14	7/16	7/14八王子6:35=松本=新島々=12:35上高地BT13:00…16:50岳沢小屋(幕営) 7/15岳沢小屋5:40…紀美子平8:30…前穂高岳9:10…9:40…紀美子平10:30…岳沢小屋13:50…14:20…17:30小梨平キャンプ場(幕営) 7/16上高地BT8:40=新島々=松本=13:05八王子	暑さにもめげずに登ってきました。岳沢小屋のテント場は石が多く、ジャンボテントを張るスペースに限りがある。先発隊を出して何とかテントのスペースを確保できた。また、虫が多い。夏は虫対策スプレーや顔を防護するネットがあった方がいい。好天に恵まれ、周囲の景色を楽しむことが出来ました。
554	個人山行	ハイキング		上越	帆差岳	7/14	7/16	7/14相模大野7:00(車)=相模原愛川IC=中条IC=胎内キャンプ場(幕営) 7/15キャンプ場=奥胎内ヒュッテ5:20=足尾登山口5:40…11:35大石山…13:35えぶり差岳…避難小屋(泊) 7/16小屋5:30…6:25大石山…10:30足尾登山口…11:10奥胎内ヒュッテ=相模大野	大石山までは根っこが張った急登の連続です。大石山からは鉢立峰と二つピークを頑張れば、飯倉連峰の一番北の えぶり差岳に到着。厳しいですが日帰りの登山客が多いです。避難小屋も立派で 雪渓の水場も濡れる事は無いとの事です。キスゲ、フウロのお花畑に囲まれてお奨めです。
555	個人山行	ハイキング		南アルプス	聖岳〜小内内岳	7/14	7/19	7/14町田=23:35八王子…京王八王子0:15=(車中泊) 7/15=5:30柳澤臨時P=樺島7:50=聖沢登山口8:45…14:50聖平小屋(幕営) 7/16テンド4:20…聖岳6:45〜7:10…兎岳…大沢岳12:25〜13:10…14:00百洞開山の家(泊) 7/17小屋3:55…赤石岳6:50〜7:20…荒川小屋…中岳…11:35中岳避難小屋…悪沢岳…13:25中岳避難小屋(素泊) 7/18小屋4:30…中岳…前岳…高山裏避難小屋…小内内岳11:15〜12:00…鳥帽子岳…14:30三伏峠(幕営) 7/19テンド場6:10…鳥倉登山口9:10=松川IC11:34(高速バス)=八王子=町田	東海フェイレスト送迎バスは樺島以外には停まらない。長いテント泊縦走が可能か否かへのチャレンジ。荷が重いのはやはりきつかったが、連日の絶景や数々の花々がそのきつさを吹き飛ばしてくれた。ワラジなんかつを食うてく百洞開山の家では取ってテントを止め宿泊。
556	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山廻り目平	7/14	7/15	7/14 大町=小淵沢=10:30廻り目平…クライミング(テント設置) 7/15 廻り目平岩峰群でクライミング8:30〜16:00=大町	快晴の連休で、キャンプ場はほぼ満員の中、標高が高いので涼しいが陽射しが強くて暑い。日陰でやすみながらクライミングを楽しむことができた。グラウスの仲間と大町の登山の交流ができてよかった。
557	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	7/14	7/15	7/14 16:58小淵沢駅=廻り目平キャンプ場(幕営) 7/15 岩峰群での岩トレAM:兄岩(もみじ、八王子ルート、ガンバレタマさん) PM:八幡沢左岸スラブ(ビスタの夏休み)	兄岩に行く際の徒歩は水量が多く大変だった。先に乗まで行ったので空いていた。左岸スラブは混んで順番待ち。
558	個人山行	岩登り		奥秩父	廻り目平、小川山	7/14	7/15	7/14 八王子15:01(かいじ)=16:08甲府16:18=16:58小淵沢…P17:30=19:00廻り目平 合流(幕営) 7/15 朝からクライミング(トムと一穂、往年の乱など) 16:00現地解散	廻り目平は大変に込み合っていたが、何といても朝は肌寒いくらいの気温で、とても快適な一日だった。
559	個人山行	岩登り		北アルプス	鍋 八ツ峰	7/14	7/16	7/14 室堂12:00…鍋沢小屋(泊) 7/15 鍋沢小屋3:30…長次郎谷…6峰Cフェイス…稜線と巻き道…8峰…長次郎谷を下降…17:00鍋沢小屋(泊) 7/16 鍋沢小屋…室堂	天気良く高度感のあるフェイスを登ることができました。
560	個人山行	岩登り		北アルプス	奥又白 北条新村ルート	7/14	7/17	7/14鶴川18:30=沢渡(泊) 7/15 沢渡=上高地…徳沢…奥又白(幕) 7/16 奥又白…北条新村ルート…15:00奥又白(幕) 7/17 奥又白…徳沢…上高地…沢渡=鶴川	C沢の雪渓が不安定のためルート変更:「都立大ルート」→「北条新村ルート」へ 15:00帰幕
561	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	金時山	7/16	7/16	町田6:37=7:31小田原7:40(バス)=8:47乙女峠バス停9:10→9:45乙女峠…長尾山…11:30金時山…猪鼻岩跡…14:30夕日の滝…15:00地蔵堂15:25(バス)=16:15新松田	蒸し暑く無風。大汗をかいて登った。富士山は薄霧が掛かって薄っすらと。
562	個人山行	ハイキング		湘南	富士山	7/16	7/17	7/16町田7:11=小田原=熱海=9:00三島9:15(バス)=11:28富士宮口5合目12:00…(富士宮登山道ルート)…17:00 9合目・万年雪山荘(泊) 7/17小屋3:00…富士山4:30〜5:00…お鉢巡り…7:00…(御殿場口ルート)…11:00御殿場口新5合目(バス)=御殿場	ご来光は素晴らしいかったです。山頂の神社で70歳以上の登山者に厄払いをしてくれます。
563	個人山行	ハイキング		富士・御坂	十二ヶ岳	7/18	7/18	町田6:35=大月7:22=8:13河口湖(タクシー)=毛無山登山口8:50…毛無山10:50…11:20…13:10吊り橋…十二ヶ岳14:50〜15:10…16:30十二ヶ岳登山口16:48(バス)=河口湖	暑い日、熱中症に注意しながらの歩きでした。簡易ハーネスでの登り下りの練習で予定より時間を多く取ったので下山が40分遅くなった。十二ヶ岳から糸尾尾への下りは急俊で足元の土が濡れて滑り非常に悪い、古いロープがあるがてにせず足の置き先に注意が必要です。
564	個人山行	ハイキング		北海道	羅臼岳、斜里岳、雌阿寒岳、阿寒富士	7/18	7/24	7/18相模原0:00=あさ野IC(途中仮眠)=仙台北IC=仙台北港PT19:40(太平洋フェリー)= 7/19=苫小牧港FT11:20=追分町IC(道東自動車道)=足寄IC15:00=19:00ウトロ19:00(泊) 7/20道の駅=木下小屋・羅臼岳登山口6:50…弥三吉水8:30…銀冷水9:30…羅臼平10:30…羅臼岳11:40〜12:10…木下小登山口16:05=17:30斜里道の駅(泊) 7/21道の駅5:50=清岳峠PT7:30…下二股8:30…上二股10:30…馬の背11:15…斜里岳11:45…上二股12:40…熊見峠13:25…下二股14:20…清岳峠P15:15=17:00摩周温泉道の駅(泊) 7/22道の駅4:45=雌阿寒岳温泉登山口PT7:00…雌阿寒岳10:00…11:15阿寒富士12:00…オンネト…登山口14:05…雌阿寒岳温泉登山口P15:30=道の駅あしほろ銀河ホール(泊) 7/23道の駅10:15=足寄IC=苫小牧港PT19:00(太平洋フェリー)= 7/24=仙台北港PT9:30=仙台北IC=高尾山IC=相原	本州が猛暑の中、雨にも降られた日もあったが、比較的涼しい気候のもと道東の変化に富んだ登山道をたどり〇富士3座に登る。コケ、エノケバ、エノケガ、ハヤブサ、夕村デジ等のたくさんのお花に癒される。
565	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	7/20	7/20	座間=伊勢原7:40(バス)=大山ケーブル8:30…(女坂)…下社…大山11:40〜12:10…下社…(女坂)…大山ケーブル14:30=栗野=座間	この日の大山は、バス停から下社までは顔から汗がしたり落ちる程の暑さだった。下社から山頂までは風が吹きぬける涼しさでホッとした。
566	個人山行	ハイキング		頸城	火打山・妙高山	7/20	7/22	7/20鶴川15:00=19:00赤倉(泊) 7/21宿=笹ヶ峰8:20…12:20高谷池ヒュッテ…天狗の庭13:20〜14:00…15:30黒沢池ヒュッテ(泊) 7/22黒沢池ヒュッテ5:00…妙高山8:20…8:40…黒沢池ヒュッテ11:30…富士見平12:40…15:30笹ヶ峰=20:00鶴川	登山初日の火打山は、時間がかりすぎたため途中の天狗の庭までとし、登頂を断念した。この日は暑く、エネルギー消耗が激しく、予定時間を越えた。二日目の妙高山は、早朝は比較的涼しかったが、下山時から直射日光が降り注ぎ、予定歩行時間をはるかに越えた。エネルギーを消耗し、山小屋の高い飲料水を多く買う羽目になったが、無事に下山した。
567	個人山行	ハイキング		上越	谷川岳(馬蹄形コース)	7/20	7/22	7/20町田21:00=関越道水上IC=谷川川谷ベースプラザP(仮眠) 7/21谷川岳ベースプラザP5:20…白毛門…笠ヶ岳…朝日岳…ジャンクションピーク…15:20清水峠白崩避難小屋(幕営) 7/22清水峠白崩避難小屋5:00…七ツ小屋山…逢ヒュッテ…武能岳…茂倉山…ノ倉岳…谷川岳(オキ耳)…トマノ耳…熊沢沢避難小屋…天神平15:00=谷川岳ベースプラザP	初日はとにかく暑く、ベースが上がらない、水2L必須だった。朝日岳・清水峠に水場あり。プロ・アップに注意が必要だが、虫よけスプレーは汗で流れ意味がなかった。二日目は終日ガスタで景観はないものの涼しく長いルートもお花畑に癒された。谷川岳からの下山は渋滞した。
568	個人山行	沢登り		丹沢	小川谷廊下	7/20	7/20	丹丹玄倉P7:20…中ノ沢林道…穴ノ平二俣…8:50小川谷P1…13:45上部堰堤14:25…穴ノ平橋…中ノ沢林道…16:40P	水量もそこそこあり、美しい溪相はいつ訪れても飽きない。玄倉駐車場から林道歩きが始まり以前より行動時間がかかる事を考慮。
569	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	7/20	7/22	7/20 長坂駅24:00=川上村 7/21 クライミング9:00〜14:00(妹岩、八幡沢左岸スラブ) 16:00あった登山定例山行に合流 7/22 クライミング7:00〜11:30(八幡沢左岸スラブ) 廻り目平=18:00名古屋	7月21日午後13時過ぎから雷雨があり、八幡沢の1ピッチめで急遽懸垂下降してテント場に戻りました。翌日午前中は天候がよく、久しぶりに外岩を楽しむことができました。数年前に再会した仲間とも楽しい時間を過ごせ、親交を深めました。
570	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳(表尾根)	7/21	7/21	秦野8:24=9ヤビツ峠9:00…二ノ塔11:00…三ノ塔11:15…行者ヶ岳12:20…新大目13:50…塔ノ岳15:00…17:20大倉	暑さを心配しながら出かけましたが、稜線にはガスがかかっており、左程の暑さを感じずに済みました。時折谷から吹き上る風に吹かると、足を止めて涼をとりながら歩きました。もっとも、各メンバーの水の消費量は半端ない量ではありましたが(笑)。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
571	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	奥多摩	棒ノ折山	7/21	7/21	町田＝八王子＝東飯能＝飯能(バス)＝さわらびの湯バス 停9:00～9:30白谷沢登山口…11:30岩茸石…ゴンジリ峠… 13:00棒ノ折山…岩茸石…15:30さわらびの湯16:59(バス) ＝東飯能＝八王子＝町田	熱中症予防のため40分に一度軽い休憩と水分を取りながら歩き ました。木漏れ日の中を沢沿いは景色を楽しみながらあるきま した。(土休日の飯能発バス便は増便されている)
572	ハイキング 企画部山行	ハイキング	③誕生月 山行	丹沢	檜洞丸・大室山	7/21	7/22	7/21町田6:21＝7:04新松田7:21＝8:31西丹沢ビジターセ ンター8:55…ゴウラ沢出合い9:50～10:05…檜洞丸13:45 ～14:20…熊笹ノ峰15:00…17:15神ノ川ヒュッテ(泊) 7/22神ノ川ヒュッテ6:45…大室山9:15～9:45…11:45大越 路…12:45用木沢出合…13:15西丹沢ビジターセンター	体調不良などで不参加が3名。酷暑の檜洞丸>山行の影響で2 日目の大室山>不参加表明多数あり、宮崎・鈴木史恵の2名 のみでの山行となった。H企画部景(地)が登山口まで見送り安 全を確認して見送った。初めてのアルパイン企画部とのコラボ 山行はなごやかで会話はずみ、楽しい交流をもつことがで きた。今後、定着してゆきたい企画部と思う。
573	個人山行	ハイキング		上州	上州武尊山 ・上田富士(飯士山)	7/21	7/22	7/21町田6:30(車)＝園央・関越道＝湯沢IC＝岩原スキー 場P10:55～11:35…上田富士13:55～14:05…15:50スキー 場P＝湯沢IC＝月夜野IC＝地蔵温泉＝沼田(泊) 7/22沼田 5:10(車)＝川場野営場P6:40…前武尊9:10～9:25…家ノ串 山10:50…中ノ岳…武尊山12:10～12:35…中ノ岳…前武尊 14:50…17:30川場野営場P＝いこいの湯…沼田IC＝相模原 愛川IC＝町田	二日間酷暑の中、水分補給と休憩をしっかりと取りながら歩い た。上田富士は交通渋滞で到着が遅れた為、早目の昼食をとり 登山開始。上州武尊山はアップダウンの繰り返しのロングコー ス。急登、鎖場、岩場の連続で十分に登山の醍醐味を味わっ た。
574	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	蓼科山・霧ヶ峰	7/21	7/22	7/21新宿7:30＝登山口11:30…蓼科山7合目…蓼科山… 16:30女神茶屋＝車山周辺散策＝沢渡ヒュッテ(泊) 7/22 宿7:00…車山温泉…やまびこの南北耳…ゼブラ山…八 島ヶ池…霧ヶ峰ピストン…12:00駐車場＝新宿	お天気に恵まれお花をたくさん見ることができたこと、蓼科山 から見た八ヶ岳連峰の眺望もよかったです。
575	個人山行	ハイキング		北アルプス	焼岳	7/21	7/22	7/21愛甲石田7:30＝厚木西IC＝14:00松本IC＝合唱の森中 尾キャンプ場(幕営) 7/22キャンプ場4:30＝登山口P… 8:00秀鋼神社…焼岳小屋8:50～9:20…焼岳北峰11:00… 11:15…焼岳小屋12:00～12:20…(往路を戻る)…14:30駐 車場＝15:00水明館住留登山荘(入浴)＝松本IC＝20:30大 月	天候に恵まれ、焼岳登山を楽しんだ。
576	個人山行	ハイキング		北アルプス	槍ヶ岳	7/21	7/23	7/21バスタ新宿7:15＝13:05上高地13:40…16:22横尾山荘 (泊) 7/22横尾山荘5:08…槍沢ロッジ6:33～6:43…天狗 原分岐8:50…槍ヶ岳山荘12:10～12:58…槍ヶ岳13:20～ 14:00…14:30槍ヶ岳山荘(泊) 7/23槍ヶ岳山荘5:58…槍 沢ロッジ9:08～9:18…10:33横尾山荘10:33～11:05…13:31上 高地＝新島々＝松本＝町田	好天に恵まれて、綺麗な夕日や朝日を見ることができた。しか し、下界の暑さが山の上まで影響して、暑さでバテ気味の登山 であった。今年の槍沢は雪が少なく、アイゼンは必要なくな った。
577	個人山行	ハイキング		東北	六十里越街道	7/21	7/24	7/21渋谷22:30(市内交通バス)＝ 7/22＝6:05鶴岡エス モルターミナル6:30(市営バス)＝7:10朝日村庁舎(タク シー)＝8:00田表保8:30…独鈷茶屋跡12:00…17:00湯殿山 参籠所(泊) 7/22湯殿山参籠所8:00…湯殿山神社本宮… 湯殿山参籠所9:15…12:15大峠峠13:00…焼山尾根…16:00 志津温泉(西川町営バス)＝西川IC(市内交通バス)＝鶴 岡エスモルターミナル22:45(バス)＝6:30渋谷	1200年も前に開かれた鶴岡と内陸の山形を結ぶ湯殿道は、山岳 信仰の湯殿山を目指す参詣者や参勤交代の行列、塩やペニバナ を運ぶ人が行き交った険しい街道。その中心、湯殿山の前後は どこまでもブナ林で、多雪地帯のためかいたるところにミズバ ショウの群生があり、足元にはツルアリドオシやウメガサソウ などが群れて目を楽しませてくれた。渡渉も何度もあり、サン ショウウオが歩く姿がかわいかった。カエルやヘビも度々顔 を出し、豊かな自然が保たれていることを痛感した。
578	アルパイン 企画部山行	沢登り	誕生月山 行	丹沢	神ノ川矢駄沢	7/21	7/22	7/21 神ノ川ヒュッテ8:00…矢駄沢橋入溪8:55…神ノ川林 道12:00…矢駄沢根下山…12:50神ノ川ヒュッテ(ハイキン グチームと合流ヒュッテ泊) 7/22 現地解散	一か所巻いた滝があったが積極的に入水の中に入ってシャワーを 浴びながら進行した。全身びしょ濡れになったが、暑さで気分 が良かった。夕方からはハイキングチームが加わり大宴会と なった。
579	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺岩場	7/22	7/22	広沢寺6:30～13:30	弁天岩の左側は陽が当たり高温だったので、右側の日陰にて練 習。暑さのため、他にパーテイオオなかった。安全帯にシステ ムの確認をしながら、トップロープの支点づくり、回収、パッ クアップして取ってのリード、ダブルロープでのリード、懸 垂下降の練習を行った。
580	個人山行	ハイキング		中央アルプス	木曾駒ヶ岳・宝剣岳・ 空木岳縦走	7/23	7/25	7/23八王子7:29＝岡谷＝11:07駒ヶ根11:30＝12:15しらび 平12:30＝12:40千畳敷13:00…14:20宝剣山荘…15:30木曾 駒ヶ岳…宝剣山荘(泊) 7/24宝剣山荘4:50～5:30宝剣岳 …6:35極楽平…15:30木曾駒ヶ岳山荘(泊) 7/25木曾駒ヶ岳山 5:30～7:15空木岳…11:30池山小屋…12:45駐車場＝駒ヶ 根＝八王子	千畳敷駅から空木岳までお花に出迎えられた山行でした。3日 間とも天気に恵まれ宝剣岳・空木岳からの景観は長い長い歩程 を癒してくれました。
581	個人山行	ハイキング		奥多摩	鷹ノ巣山	7/24	7/24	町田5:46＝八王子＝立川＝8:03奥多摩8:10＝8:45中中原 …稲村岩…12:30鷹ノ巣山…(石尾根)…16:45奥多摩＝立 川＝八王子＝町田	北斜面を選んで正解でした鷹ノ巣山まで帽子無しで歩けまし た。又心地良い風にも助けられました。青梅線の車両がすばら しく、ホームページにアツいたします。
582	個人山行	ハイキング		北アルプス	常念岳～大天井岳 ～燕岳	7/24	7/28	7/24竹橋23:00(バス)＝ 7/25＝常念登山口(は平)5:30… 10:00胸突八丁…11:00常念小屋(幕営) 7/26幕営地5:40 …6:50常念岳…幕営地8:00～9:00…12:30大天井(幕営) 7/27幕営地7:00…燕山荘11:30～12:00…12:30燕岳… 13:00燕山荘(幕営) 7/28幕営地4:30～8:00中房温泉(バ ス)＝新宿	天候に恵まれ、ずっと槍ヶ岳を見ながらの山行になった。メ ジャールートなので平日にした事と、早着の計画が幸いし、小 屋は混んでいたが、幕営地は空いていてベストポジションを取 れた。天候悪化の予報につき下山時間を早めたので、降雨前に テント撤収出来たが、歩き出しから降り出し下りは終始雨だっ た。
583	個人山行	ハイキング		丹沢	大倉尾根	7/25	7/25	小田急相模原12:40＝13:18渋沢13:25＝13:45大倉14:00… 15:15大倉尾根19番ポスト…16:15大倉16:22＝16:45渋沢	17時で折り返しを予定してましたが、降雨および高温多湿の為 予定早めて下山しました。多湿の為、空調服も冷却効果少なく 危険な暑さと判断しました。
584	個人山行	ハイキング		奥多摩	三頭山	7/26	7/26	武蔵五日市7:43(バス)＝藤倉8:40…11:10風張峠11:10～ 11:40…13:30都民の森＝武蔵五日市	倉掛山を再度挑戦したが登山道がはききらず因難をきたす。 途中霧と雨が降って来て早々に都民の森に出る。
585	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山	7/27	7/27	座間5:41＝町田＝八王子＝立川＝鳩ノ巣8:15…大檜峠… 11:45御岳集落…長尾平…御岳神社…13:45御岳山駅＝瀬 本＝御嶽駅＝町田＝座間	鳩ノ巣駅から御岳神社に登った。裏参道といわれる、初めての コースだ。古びた木製の階段、木の根元には年月を経た山の神 がまつられている。古の昔からたぐさんの人が歩いて踏み困 められたような山道。登山道では風もあって歩きやすかったが、 御岳集落に出たら日差しが暑い！御岳神社の女坂にレンゲショ ウマが咲き始めていた。
586	個人山行	ハイキング		大菩薩	滝子山 (寂しう尾根)	7/27	7/27	町田6:05＝八王子＝笹子7:45…吉久保入口…(寂しう尾 根)…滝子山11:00～11:30…12:05赤立山…P1246…13:20 スミ沢登山道…14:15笹子＝八王子	山頂まではガスが出て肌寒いと感じるほど。浜立山のコースは 以前は標識も無かったがすっきりメジャーになりマーキングも しっかりあった。
587	個人山行	ハイキング		北陸	チブリエ根～別山 ～白山	7/29	7/31	7/29刈谷20:00＝市ノ瀬P(仮眠) 7/30市ノ瀬P5:00…チブ リエ根避難小屋8:30…別山10:10～10:30…12:20南竜山荘 (幕営) 7/31南竜山荘4:00…室堂センター5:25…御前峰 6:00…室堂センター6:25～6:55…殿ヶ池避難小屋…別当 坂分岐8:40…指尾山9:45…11:05市ノ瀬P	台風通過後の快晴で、チブリエ根のブナ林や別山からの白山の 展望、白山一帯のお花畑がすばらかった。また南竜山荘のテ ント場は快適であり、白山を眺めながらゆっくり時間を過ごす ことが楽しいひと時だった。
588	個人山行	ハイキング		頸城	火打山	7/30	7/31	7/30妙高高原13:00＝14:00笹ヶ峰…1730高谷池(幕営) 7/31高谷池6:15…火打山7:45～8:15…高谷池(撤収)9:20 ～10:00…笹ヶ峰12:40～13:20＝14:30妙高高原	連日の猛暑で高谷池の水場は枯れていたが、小屋にて水をわけ てもらえた。火打山頂はガスに覆われてしまい、展望がなかつ たのが残念。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
589	個人山行	ハイキング		北陸	白山	7/30	8/3	7/30八王子21:40(バス)＝ 7/31＝5:40金沢駅6:00＝別当 出合い8:30…(砂防新道)…15:00室堂(泊) 8/1室堂4:30 …御前峰5:10…池巡り8:30…室堂9:00…(観光新道)…別 当出合い13:00＝白山登山バス15:30＝17:40金沢駅(泊) 8/2金沢沢散策 金沢駅22:50(バス)＝ 8/3＝6:40八王子	金沢も猛暑で砂防新道の登りは尋常でない汗が吹き出し疲労困 憊で室堂に辿り着く。夜の星に癒された。お池巡りの最後の雪 浜の辺りで「クコロリ」「ハクサンゴザクラ」「ハクサンフウ ロ」などの群生に出逢え大満足だった！下山ルートは「観光新 道」をとり両側の斜面は、様々な花達が満開でカラフルなお花 畑は見事だった。2日間快晴で素晴らしい山容と沢山のお花に 逢え最高な山歩きが出来た、夏休み中で大勢の団体が室堂はほ ぼ満室で混雑していた。
590	個人山行	ハイキング		日光・那須	女峰山	7/31	8/2	7/31相模大野5:37＝代々木上原＝北千住＝南栗原＝9:16 東武日光駅9:40(バス)＝10:07霧降高原10:15…小丸山 11:05…赤碓山12:25～12:40…赤碓神社跡14:05…独標 15:20…女峰山17:10～17:25…18:15唐沢避難小屋(泊) 8/1避難小屋5:00…女峰山6:00…帝釈山7:05…富士見峠 8:30…小真名子山9:40～10:00…大真名子山12:10～12:35 …志津乗越14:35～14:50…17:00三本松バス停17:40＝ 18:00湖畔前バス停 ※奥日光湯元温泉おおり山荘(泊) 8/2宿＝東武日光駅＝相模大野(解散)	初日、女峰山から避難小屋までのガレ場が今にも崩れそうで慎 重に降り、時間を要する。翌朝、まだ暗いうちにこのガレ場を 登り返すのは危険と判断。この時点で男体山縦走はあきらめ、 出発時間を遅らせて志津乗越から林道経由で三本松バス停に下 山することに決定した。唐沢避難小屋は私達の貸切で快適。小 真名子山の登りのガレ場も注意が必要。大真名子山の登山道は 深くえぐれており、そこに土砂や倒木が堆積して歩いて歩けな いため、登山道を外れ、RFしながら登った。コースタイムを大幅 に上回ってしまったが、安全第一で歩き通した。